

2024年1月29日

各位

株式会社北洋銀行

## 一部店舗における「デジタルサイネージ広告」 実証実験の開始について

株式会社北洋銀行(頭取 安田 光春)は、1月29日(月)より株式会社野村総合研究所(本社:東京都代表:此本 臣吾、以下「NRI」と)との協業による「デジタルサイネージ広告」の実証実験を開始いたします。

今回の実証実験は、NRI から機材提供などのサポートを受け、当行店舗に設置したデジタルサイネージにお取引先の広告を放映する取り組みです。広告募集から素材放映までの活動を通じて運営ノウハウを蓄積するとともに、銀行店舗で広告媒体としての有用性を検証いたします。実証実験の結果を踏まえ、本事業の有償化を含めた将来的な広告事業への参入を検討してまいります。

当行は今後も、お客さまの本業支援を図るとともに、地域社会の発展に貢献してまいります。

記

### 【実証実験の概要】

実施期間(予定)	2024年1月29日(月)～3月31日(日)
実施店舗(各店1台)	・本店営業部(地下2階ATMコーナー) ・札幌西支店
参加企業数	22社(1月25日申込時点)
放映時間	7:00～22:00
広告枠	15秒/枠

### 【設置イメージ(本店営業部)】



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。